

学習内容報告書 フォーマット

学校名	能登町立松波小学校
授業者	下田 栞

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

「能登町の海の秘密を探そう！」

1-2. 学年

3年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

能登海洋深層水施設の見学をしたり、海洋深層水の利用方法などについて調べたりすることで、能登の海のひみつを探っていく。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

「能登海洋深層水」について調べることを通して、能登の海に興味をもち、海洋資源の有難さを知る。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

「能登海洋深層水」について調べ、ふるさとを大切にしていこうという態度を養う。

1-7. 単元の展開（全5時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	海洋深層水について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋深層水に興味をもち、主体的に調べるために、課題を見出している。【思判表】
2	小木の能登海洋深層水施設へ見学に行く。	外部連携：能登海洋深層水施設「あくあす能登」 <ul style="list-style-type: none"> ・課題について必要な情報を適切に収集し、計画的に調べている。【思判表】
3 ・ 4	調べたことから、能登町の塩づくりの特徴や魅力をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋深層水のひみつをさぐるために活動している。【知技】 ・課題解決するために、関係する専門機関の方や友達と、共同して活動している。【態】
5	6年生に発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや考えたことを、相手意識をもってわかりやすく表現している。【思判表】

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 5 時間中の 2 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

能登海洋深層水施設へ行って、能登の海について調べよう。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>能登海洋深層水施設「あくあすのと」見学</p>  <p>※海洋深層水の魅力として、ミネラルをはじめ、人間に必要な栄養が多く含まれていること、とてもきれいな海水であること、お風呂の水や野菜作りなどにも利用されていることなどを知ることができた。</p>  <p>※海洋深層水から作られた飲料水や塩を実際に食べさせてもらい、そのおいしさを実感することもできた。</p> 	<p>外部連携：能登海洋深層水施設「あくあす能登」</p> <p>・課題について必要な情報を適切に収集し、計画的に調べている。【思判表】</p>

3. 今回の活動の自己評価

- ・能登海洋深層水についての学習を通して,3年生にとって「能登町の自慢の一つ」となった。

4. 今後の課題

- ・「海洋深層水」という教材と児童の意識の流れを踏まえて,より効果的な課題設定の工夫が必要である。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真,画像,図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝,10.5ポイント / マージン：上下端20mm,左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし,複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。